

# 算数科学習指導案

1 単元名 「かけ算」

2 単元の目標

◎基準量のいくつ分かにあたる量を求めることを通して、乗法の用いられる場合について理解する。

また、数の乗法的な構成について理解する。 [A(1)エ、A(3)ア]

◎乗法の場面を式に表したり、式を読んだりすることができる。 [D(1)ア]

◎乗法に関して成り立つきまりを用いて、5、2、3、4の段の乗法九九を構成する。 [A(3)イ]

◎5、2、3、4の段の乗法九九の唱え方について知り、5、2、3、4に1位数をかける計算が、確実にできる。 [A(3)ウ]

日常生活との関連 (別紙)

成果と課題

(成果)

- ・身近な商品を並べながら九九を作ること、興味を持って取り組むことができた。特に、『いくつつ』が『何個分』という表現を会話の中で使うことで、『かけられる数』と『かける数』を意識して式に表すことができた。
- ・身近なものを例に挙げることで、かけ算で答え(物の数)を求めることに慣れてきた。『〇個ずつ入っているから〇の段だ。』と考えられることができ、生活とかけ算が関連していることに気がつくことができた。
- ・かけ算九九を練習していく中で、かけ算を楽しむことができた。『△個入りが△袋しかないから、4人(担任を含めて)じゃ分けられないな〜。』と言ったり、『□個入りが□袋あるから、12人(1・2年生)で分けられる。』と話したりして、わり算の入り口に立つことができた。


(課題)

- ・かけ算を使ってお菓子の数を求めることができたが、累加で求める際にはたし算の間違いが多々見られた。かけ算の式の意味を理解していたが、たし算を間違わないことが条件であることを、もう少し意識させればよかったように思う。(特に4ずつ増える場合のたし算は間違いが見られた。)

## 日常生活との関連

- ・身近な商品に目を向け、身のまわりに乗法を用いて数を求める場面がたくさんあることに気付かせる。また、かけ算を使って、実際に数を求めることができる。

	学習活動	身のまわりのものとの関わり
1	○乗法の意味、乗法の式について理解する。	・校舎内の水道の数を意識させ、『○本ずつ』が『○カ所』という表現を使って表すようにさせる。
2	・基準量がいくつ分あるかという考え方を 知る。 ・かけ算で表す場面を知り、「×」を使っ て表す。	・『いくつずつ』が『何個分』という 表現が、できるものとできない ものの例を挙げ、乗法に表せな いものがあることを理解させる。  
3	○乗法の式をよみ取る。 ・おはじきをかけ算の式に合うように並 べたり、並べられたおはじきの通り式に 表したりする。	
4	○乗法の答えの求め方を理解する。 ・基準量がいくつ分かあるときの数を求 める活動を通して、乗法の答えが累加の 式で求められることを知る。	・4枚入りのクッキーを5袋用意し、たし算をして答え を求める方法を理解する。 (そのほかに、2本入りのエリーゼや3粒入りのガム、 2粒入りのキャラメルや5本組の魚肉ソーセージなどを 例にして、答えを求める練習をする。)
5	○身のまわりのものを乗法の式で表す。 ・身の回りでかけ算の式で表せるもの を見つけ、式に表したり答えを求めたりす る。	・教室内にあるもので、『いくつずつ』が『何個分』と いう表現で表せるものを探し、かけ算の式で表すように させる。 ・『かけられる数』と『かける数』を意識させる。
6 ~ 8	○5の段の乗法九九を構成する。 ○5の段の乗法九九に習熟する。 ○5の段の乗法九九の唱え方を知り、練習す る。	・5個入りのドーナツが何袋 かあるときの、ドーナツの 数を考えさせる。 
9 ~ 1 1	○2の段の乗法九九を構成する。 ○2の段の乗法九九に習熟する。 ○2の段の乗法九九の唱え方を知り、練習す る。	・2個入りのミニもちが 何パックかあるときの ミニもちの数を考えさせる。 
1 2 ~ 1 4	○3の段の乗法九九を構成する。 ○3の段の乗法九九に習熟する。 ○3の段の乗法九九の唱え方を知り、練習す る。	・3カップ入りのヨーグルトが何パックかあるときのヨ ーグルトの数を考えさせる。 

<p>15 ～ 17</p>	<p>○4の段の乗法九九を構成する。 ○4の段の乗法九九に習熟する。 ○4の段の乗法九九の唱え方を知り、練習する。</p>	<p>・4枚入りのハムが何パックかあるときのハムの数を考えさせる。</p> 
<p>18</p>	<p>○乗法の式に合う作問をする。 ・場面絵から乗法の式で表せるものを選び、問題をつくって解く。</p>	<p>・身のまわりの商品（3粒入りのガム、4枚入りのクッキー）等を例に挙げ、乗法で表せるものをもとに問題を作らせる。</p>
<p>19</p>	<p>○乗法九九の表のしくみと性質を見いだす。 ・2の段から5の段まで書き込まれた乗法九九の表を見て、気付いたことを発表する。</p>	
<p>20</p>	<p>○基本的な学習内容の理解を確認し、練習問題を解く。 ・単元のまとめをする。</p>	